



大岡地区ゴルフ連盟 役員の皆さん

11月14日(火)に埼玉会館で開催された「令和5年度 県民の日記念式典」において「第55回シラコバト賞」を受賞された大岡地区ゴルフ連盟の皆さんをご紹介します。

「シラコバト賞」とは、彩の国コミュニティ協議会が主催し、コミュニティ活動の一環として、住みよい地域社会の実現のために日頃積極的に実践活動を展開されている個人や団体を表彰するものです。



大岡地区ゴルフ連盟は、昭和64年1月1日に発足され、現在役員は16人で活動しています。ゴルフ大会の企画運営を通してスポーツの普及活動を行い、10月に開催された第53回大

岡地区ゴルフ大会では、100人を超えるゴルファーが参加し、秋晴れの中ゴルフを楽しんでいました。また、ゴルフ以外にも、盆踊りや大岡花まつりなど地域のイベントへの従事や、



写真提供：大岡地区ゴルフ連盟

大岡小学校へ桜を植樹して一息

桜の苗木の寄附などの地域活動を行っています。シラコバト賞は、これらの活動が評価され、受賞の運びとなりました。

会長の松本洋一さんは「長きに渡り活動が継続でき、今回シラコバト賞を受賞することができたのは、支援・ご協力をいただいた多くの皆さまのお陰であり、共に喜びたいと思います。発足当初から地域貢献を目標に掲げて活動をしてきましたが、今後も諸先輩方の意志を大切に活動していきたいと思います。」と受賞の喜びを語っていました。



大岡地区ゴルフ連盟の皆さん、これからもゴルフを楽しみながら、地域活動へのご協力、よろしくお願いいたします。



かぢちゃんの
門倉緑地係長



埼玉県こども動物自然公園



【大雪】 雪が大いに降り積もる頃。

動物園内は風が吹くたびに葉っぱが舞い上がり、落ち葉だらけになりました。本格的な寒さが続き、朝、起きるのがつらいですね。

寒さで緑がだんだん失われ、花壇もすっかり冬の花に変わりました。冬の花壇と言えば寒さに強い、パンジーやビオラ、ノースポールにシロタエギクといったところでしょうか。降霜しても力強く咲く姿は、頼もしい限りです。

花の大きなパンジーは、昔「三色スミレ」と言われていたような気がして調べてみたら、パンジーの和名をそう言っていたらしく、パンジーの野生種の一つである「三色スミレ」とは別物なのとか。パンジーの名前の由来は、フランス語のpensée（思想）からきており、花の姿が物思いにふける人の顔のように見えるからとも言われています(所説ありそうですが…)。

園芸品種のパンジーは、様々な色が作り出されています。いつごろからか、少し遅れて小さく花をつけるビオラが台頭してきました。植物学的には同属ですが、長くたくさん花をつけることから重宝がられています。花壇管理では、花柄摘みも大事な作業なのですが、ビオラの花の多さには手を焼きます。動物園の花壇は、パンジー・ビオラの野生種の一つであるスミレが道端で花を咲かせるころまで、この布陣で頑張ります！

ぜひ動物園にお越しいただいた際には、冬の花壇にたくましく咲く花たちにも注目してみてくださいね。

★ノースポール キク科フランスギク属。北アフリカ原産の1年草。もともとは種苗会社の商品名だったが、一般名になった。ノースポール(northpole)は英語で北極を意味するが、白い花をたくさん咲かせる姿には、うってつけの名前に思える。

★シロタエギク キク科セネシオ属。地中海沿岸が原産の多年草。キクと言っても花を觀賞するよりも、白い毛のはえたシルバーリーフが愛でられる。

※1月号は動物ZOO鑑です。



パンジー



花壇のビオラ



ノースポール



あったかそうなシロタエギク

まちゼミ～得する街のゼミナール～

9月1日(金)から10月15日(日)にかけて、お店の人からプロの技を教わるミニ講座(通称：まちゼミ)が行われました。18回目の開催となった今回のまちゼミには約40種類の講座があり、内容も充実。このまちゼミが毎回楽しみで、何度も参加している人もいます。今回、初めてまちゼミの講座を開催したカフェでは、ティーバッグ紅茶の美味しいれ方を教わることができ、自分で入れた紅茶を味わい、静かでゆったりとした時間が流れていました。



フレンドシップかるた大会



10月21日(土)、大東文化大学東松山キャンパスと宮城県東松島市会場をオンラインでつなぎ、フレンドシップかるた大会が開催されました。大東文化大学の100周年記念事業の一環として、友好関係を結ぶ東松山市・宮城県東松島市・大東文化大学の三者共同で制作した「フレンドシップかるた」で遊ぶ特別なかるた大会となりました。

参加者は、かるた大会を通じて三者の魅力、特徴、特産などを学びながら、大いに盛り上がりました。



初開催！産業・環境フェスタ

10月14日(土)、松山市民活動センターで「産業・環境フェスタ」を開催しました。5つのエリアに約40か所の店舗や団体の出店協力があり、市内の企業や環境活動、グルメ、ひがしまつやまプライドなどを知る機会になりました。また、ステージでは、演奏やダンスが披露され、楽しい時間を過ごしていました。東松山市産の栗 ぼろたんの焼き栗も大好評。秋空の下、参加した皆さんはおいしく、楽しいフェスタを満喫している様子でした。



この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真をさしあげます。

新たな「東松山市観光大使」が誕生！

10月26日(木)、総合会館で東松山市観光大使の委嘱状交付式が行われました。

日本スリーデーマーチの開催をはじめアクティブな東松山市の姿をPRしていくため、国内外で活躍する大東文化大学特別強化運動部の選手に観光大使を委嘱しました。今後2年間様々なイベントでのPR活動を通じて、東松山市の魅力を発信していきます。



前田秀隆さん(テコンドー部)

■後列左から 富山仁貴さん(男子バスケットボール部)、小山香月さん(スピードスケート部)、寒河江凜さん(テコンドー部)、浦井一佳さん(テコンドー部) ■前列左から 村後範大東文化大学学務局長、森田光一市長、内山明夫観光協会会長

ミニ情報

人口と世帯(11月1日現在)	
人口：91,116人	(+ 98)
男：45,798人	(+ 51)
女：45,318人	(+ 47)
出生(10月中)：56人	(+ 9)
死亡(10月中)：96人	(+ 12)
転入等(10月中)：433人	(+ 86)
転出等(10月中)：295人	(+ 39)
世帯数：43,064世帯	(+ 111)
*()は前月比	

交通事故発生件数(10月中)	
発生件数：376件※	
人身事故：28件(死者：0人、けが人：35人)	
物損事故：348件	
※東松山警察署管内(東松山市・滑川町・川島町・吉見町)の件数	
火災と救急件数(10月中)	
火災件数：1件	
救急件数：466件(交通：31、急病：280、その他：155)	
搬送人員：388人	

市内の空間放射線量測定結果	
市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。	
11月の測定においても、基準値を下回っています。	
測定結果の詳細は、市HPに掲載しています。	
環境政策課 ☎63-5006 ☎23-7700	

